



# Golf Guide in Yangon!

## Check Listの注意事項

・2021年6月時点での内容のため、変更する可能性があります。  
 ・雨季のコンディションは、フェアウェイでロストする可能性という観点から判断しています。  
 ・市内からのアクセスは、バンタンウシップから、日の出～午前7時まで、渋滞がないという前提で判断しています。

### 1 Yangon Golf Club (YGC)

Kha Yae Pin St, Da Nyin Gone Ward, Insein, Yangon  
 TEL 09-7325-4835 ※予約は電話が無難。英語可  
 URL www.yangongolfclub.com HOLIDAY 月曜

ヤンゴンで代表するゴルフ場といえばYGC。100年以上の歴史を持ち、コロナ以前は日本人のコンペも定期的で開催されるなど信頼度は抜群。雨季でも問題なくプレーでき、常に人気が高いです。フェアウェイが比較的広いため、ドライバーでのティーショットの爽快感は格別。森の中にあるような景観も美しく、ミャンマーゴルフの醍醐味を感じられるでしょう。

#### Check List

ドライビングレンジ	○	●グリーンフィー/平日25USD、土日祝日50USD
タオル	× (レンタルあり)	●キャディフィー/2,000Ks
ロッカーキー	○	●トロリー/1,500Ks
雨季のコンディション	○	●カート代/25,000Ks
市内からのアクセス	35分	●クラブレンタル/25,000Ks



### 2 Dagon Golf City

No.3, Kha Yae Pin Rd., Mingalardon Tsp., Yangon  
 TEL 09-4458-88883 MAIL pr.dagongolfcity@gmail.com  
 URL www.dagongolfcity.com

2018年12月オープン。ヤンゴンで最も新しいゴルフ場。ダゴン。抜群の設備と芝生のよさは特筆に値します。オペレーションも時間の経過とともに改善され、雨季プロモなどもあり、コスバの高いゴルフ場として人気も上昇中。清潔なクラブハウス、レストラン、さらにマッサージもオープンするなど、ヤンゴンで初めてプレーする方へのアテンドにも向いています。

#### Check List

ドライビングレンジ	×	●グリーンフィー/永金25USD、月火木30USD、土日祝日45USD
タオル	○	●キャディフィー/5,000Ks
ロッカーキー	○	※チップは最低15,000Ks
雨季のコンディション	○	●トロリー/3,000Ks
市内からのアクセス	35分	●カート代/25,000Ks
		●クラブレンタル/30USD



### 3 City Golf Resort (YCDC)

Thirimingalar Street, 10th Miles, Insein Tsp., Yangon (Opposite of YCDC Golf Course Yangon MM, 11221)  
 TEL 09-4211-19932

※予約は1週間前から可能。プレー前日までに予約金(1組4,000Ks)を支払わなければならない

#### Pondy

通称“YCDC”の難しいコースとして知られているボンディ。ヤンゴン市が運営し、どんな時期でもコンディションがいいのが特徴です。ボンディとはミャンマー語で池のことであり、ウォーターハザードに苦しむ人が多数。また、予約をするとプレー前日までに予約金を払うのが決まりとなっています。服装のマナーなども厳しいため、ベルトの着用は必須。

#### Check List

ドライビングレンジ	○	●グリーンフィー/平日40,000Ks、土日祝日45,000Ks
タオル	× (レンタルあり)	●キャディフィー/10,000Ks
ロッカーキー	△ (貸し出し不可)	※チップは最低15,000Ks
雨季のコンディション	○	●トロリー/1,000Ks ●カート代/35,000Ks
市内からのアクセス	30分	●クラブレンタル/25,000Ks

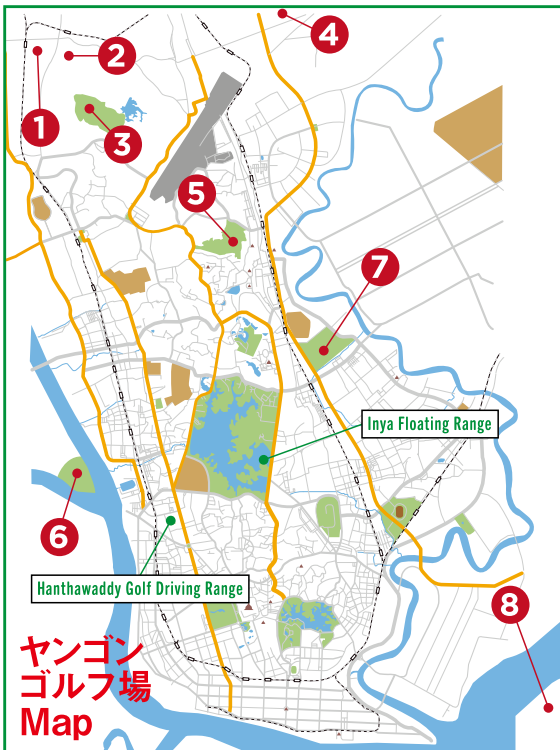


#### Silvery

ローカルに人気のため、なかなか予約が取りづらいシルバリー。ボンディ同様、ヤンゴン市運営でコンディション良好。特徴としては、全体的にグリーンが速く、繊細なバットが要求されます。基本である手前から攻めるのが定石です。併設されているレストランの点心が有名で、プレー後のゴルフファーでにぎわっています。

#### Check List

ドライビングレンジ	○	●グリーンフィー/平日40,000Ks、土日祝日45,000Ks
タオル	× (レンタルあり)	●キャディフィー/10,000Ks
ロッカーキー	○	※チップは最低15,000Ks
雨季のコンディション	○	●トロリー/1,000Ks ●カート代/35,000Ks
市内からのアクセス	30分	●クラブレンタル/25,000Ks



## ヤンゴンゴルフ場Map

### 4 Royal Mingaladon Golf & Country Club

No (3), Highway Rd., Mingalardon Garden City, Mingalardon Tsp., Yangon TEL 09-4492-22222 HOLIDAY 月曜

かつては日本人コンペの常連会場だったミンガラドン。コースデザイン、景観のよさは抜群で、“ミンガラドンマニア”からは根強い人気があります。ただ、湿地帯のため雨季の状態は厳しく、フェアウェイロストも頻発。しかし、2020年にオーナーが変わり、クラブハウスの改善や芝の整備もされるようになりました。乾季の時期にぜひプレーしてほしいコースです。



#### Check List

ドライビングレンジ	×	●グリーンフィー/火25,000Ks、水木金30,000Ks、土日祝日40,000Ks
タオル	×	●キャディフィー/5,000Ks ※チップは最低15,000Ks
ロッカーキー	○	●トロリー/3,000Ks
雨季のコンディション	×	●カート代/30,000Ks
市内からのアクセス	45分	●クラブレンタル/50,000Ks

### 6 Pun Hlaing Golf Club

Pun Hlaing Golf Estate, Hlaingthaya Tsp., Yangon TEL 09-9566-59875  
 MAIL phgc@yomaland.com URL www.punhlaingestate.com

ヤンゴン最高峰のゴルフ場として知られ、ミャンマーオープンも開催された名門。雨季でもまったく問題のないコンディションに整備され、キャディの丁寧な仕事ぶりやホスピタリティも評価が高いです。一方で、コースの難易度は高く、マネージメントに苦勞するプレーヤーは絶えません。全体的に距離も長く、中級～上級者向けの設計となっています。

#### Check List

ドライビングレンジ	○	●グリーンフィー/平日84USD、土日祝日115.5USD
タオル	○	●キャディフィー/グレードA 16,800Ks、レギュラー14,700Ks、トレーニング11,550Ks
ロッカーキー	○	●トロリー/2,100Ks
雨季のコンディション	○	●カート代/9ホール21,000Ks、18ホール42,000Ks
市内からのアクセス	45分	●クラブレンタル/73,500Ks



### 7 Okkala Golf Resort

Corner of Waizayantar Rd. & Gandamar Rd., Okkala golf driving range, Ward (9), Mayangon Tsp. TEL 09-3099-8334

市内からアクセス抜群のゴルフ場といえばオッカラ。2019年に新たに9ホールが追加され、全27ホールとなり、ヤンゴンゴルフファーマの注目を集めました。コースの特徴は全体的に平坦ながら距離が長いこと。450ヤード前後のパー4、578ヤードのパー5もあります。ヤンゴン唯一のナイター設備を有しているため、乾季に入ればさらに人気が高まるでしょう。

#### Check List

ドライビングレンジ	○	●グリーンフィー/平日30USD、土日祝日35USD
タオル	×	●キャディフィー/2,000Ks
ロッカーキー	△ (貸し出し不可)	※チップは最低15,000Ks
雨季のコンディション	○	●トロリー/3,000Ks
市内からのアクセス	20分	●カート代/25,000Ks
		●クラブレンタル/30,000Ks



### 5 Myanmar Golf Club (MGC)

9th Mile, Pyay Rd., Mayangone Tsp., Yangon  
 TEL 09-3216-1224 (英語可)、09-4039-39909 (クラブハウス)

※電話で英語での予約が可能だが、つながらないことがある

9マイルにあり、ロケーションの良さは抜群。元々ローカル人気が高かったのですが、今では多くの日本人にも知られています。特徴はなんといっても砲台グリーンで、ヤンゴンでは非常に珍しい設計。また、パゴダを眺めながらプレーができ、ミャンマーゴルフらしさを堪能できます。グリーンフィーもお得なので、コスバの高さに定評があります。

#### Check List

ドライビングレンジ	△ (貸し出しは別途)	●グリーンフィー/平日20,000Ks、土日祝日40,000Ks
タオル	×	●キャディフィー込み、チップは最低15,000Ks
ロッカーキー	×	●トロリー/2,000Ks
雨季のコンディション	×	●カート代/35,000Ks
市内からのアクセス	25分	●クラブレンタル/25,000Ks



### 8 Pun Hlaing Links (Star City)

Star City, Kyaik Khauk Pagoda Rd., Yangon  
 TEL 09-4238-51101  
 MAIL punhlainglinksinfo@yomaland.com

通称スターシティとして知られるリンクス。⑥のバンラインと同系列のため、キャディの仕事ぶり、コンディションには定評あり。特に雨季に人気となるゴルフ場で、グリーンフィーも比較的安価なことから、コスバの高さが支持されています。全体的に距離は短いですが、深いタコツボ状のバンカーには要注意。戦略的なマネージメントが要求されます。

#### Check List

ドライビングレンジ	○	●グリーンフィー/平日9ホール19USD、18ホール32USD、土日祝日9ホール35USD、18ホール57USD
タオル	○	●キャディフィー/9ホール5USD、18ホール7USD
ロッカーキー	○	●カート代/9ホール15,000Ks、18ホール30,000Ks
雨季のコンディション	○	●クラブレンタル/9ホール30,000Ks、18ホール45,000Ks
市内からのアクセス	40分	





# Driving Range

ゴルフの上達に欠かせないのが、ドライビングレンジの存在。ゴルフ場顔負けの設備を整えているところもあり、レストランも有するなど、充実した時間を過ごせます。



## Hanthawaddy Golf Driving Range

Kyun Taw Rd., Corner of Nar Nat Taw Rd., Ward (7),  
Kamayut Tsp., Yangon  
TEL 01-5028-94 / 01-5028-96 OPEN 6:00~21:00(ラスト20:30)  
PRICE エントリーフィー:1,000Ks / ボール代(70球):6,000Ks

ノホテルホテルの裏、日本人にお馴染みのドライビングレンジといえばハンタワディ。午前6時からオープンし、週末には朝早くから練習する風景もみられます。2階からも打つことができ、シャワー&ロッカー完備、マッサージなども併設し、設備は充実。アプローチ練習もできるため、長時間汗を流すゴルファーも多数います。



## Inya Floating Range

Mya Kyun Thar Amusement Park, Kabar Aye Pagoda Rd.,  
Mayangone Tsp., Yangon TEL 09-8813-36369  
OPEN 6:00~18:00 PRICE エントリーフィー:1,000Ks /  
ボール代(50球):3,000Ks(平日10:00~15:00):4,000Ks(前記以外)

インヤレイクに向かって打つドライビングレンジとして知られるのが、インヤ・フローティング・レンジ。場所はミャンマーブラザバほ向かいで、ヤンゴン市内東側の在住者にとってはアクセスしやすい立地です。湖に浮かぶボールを使っているため、飛距離はあまり出ないですが、景観がよく、独特の爽快感があります。

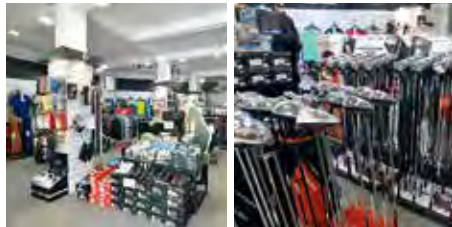


# Gear Shop

かつては出どころが怪しいギアも多かったショップ。現在では正規代理店もあり、安心して購入できます。ミャンマーで多店舗展開をしている有名ショップ2つを紹介。

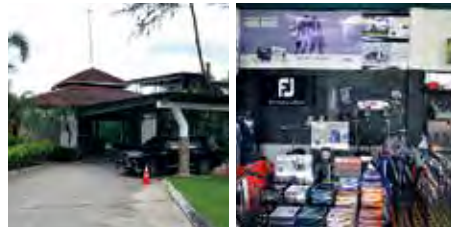
ヤンゴン在住のゴルファーでも、現地ですべてのギアを揃えたという人は少ないはず。その理由には、そもそも中古ですら高額なこと、日本やタイなど他国で購入することが多い、コピー製品の疑いがある、などさまざまあります。とはいえ、今では正規代理店もあり、右のDouble Eagle GolfやHan Golf Mastersの2つが有名。Double Eagle Golfはヤンゴン市内で5店舗を経営、テイラーメ

ードの正規代理店であり、新作の入荷も早いのが強み。価格も日本と大差がないため、同店でギアを購入したという日本人ゴルファーも多いです。一方、Han Golf Mastersはヤンゴンで7店舗を持ち、タイトリストやゼクシオなどを取り扱っています。MGCに併設するショップでは、タイトリストの品揃えがヤンゴンでも随一。こうした信頼の置けるショップも増えてきています。



## Double Eagle Golf

セドナホテルに隣接し、Taylor Madeの派手な看板が目につくのが、Double Eagle Golf。ヤンゴン市内ではハンタワディやYCDCにもショップを構えている。豊富な品揃えは一見の価値あり。



## Han Golf Masters

YGCやYCDC、ミンガラドン、オッカラ、ハンタワディに店舗を構えるHan Golf Masters、マンダレーやネビドー、タウンジーにもブランドを持つ。ゴルフ関連のビジネスをミャンマーで広く展開している。

# Yangon Golf Q&A

チップは平均いくら? コンペ向きのゴルフ場はどこ? などなど、ふと湧いてくるヤンゴンゴルフでの疑問。そんなお悩みの声を取り上げ、お答えいたします。

## 01 ヤンゴン以外のゴルフ場はどんなの?

ヤンゴン郊外にもいくつかのゴルフ場があります。ティラワ経済特区近くのタンリグゴルフクラブでは、プレー中に牛が出てくることもあり、牧歌的な雰囲気と和みます。市内から約1時間の場所にあるイエモン・アイランド・ゴルフリゾートはその名の通り、アイランドの景観が素晴らしく、長年足しげく通うマニアもいます。



## 03 コンペ向きのゴルフ場はどこ?

商工会議所などの大規模コンペが、頻繁に使われているのがダゴン。理由としては、18ホール36組のショットガンスタートが可能、カートとキャディが大人数に対応できること、レストランやロッカーなど設備が清潔なことが挙げられます。ただ、まだまだオペレーションは完璧ではないため、要所のフォローは必要となります。



## 05 ホールインワンを達成したらどうなる?

JCCM会頭杯でホールインワンを達成した方によると、ミャンマーにはホールインワン保険がないため、全プレーヤーと幹事への粗品進呈、同組メンバーとの会食を行い、その分が実費になったそうです。ちなみに東京海上日動によれば「保険の個人の取り扱いはないですが、コンペ単位であれば相談してほしい」とのこと。



## 02 キャディのチップっていくらが相場なの?

ほとんどの日本人は1万5,000Ksを渡します。ただ、ゴルフ場によってまちまちで、バンラインは推奨価格が2万Ks、ミンガラドンは最低1万5,000Ksと決められており、仮に満足のいかない仕事ぶりでも支払っているのが現状です。一方、高いホスピタリティで仕事をしたキャディに、規定以上を払うのは何も問題ありません。



## 04 ギアの修理はどこでできる?

現在、確認できているのは、ハンタワディ練習場にあるショップ。グリップ交換、ロフト&ライの角度調整、シャフトの交換&切断などに対応しています。グリップ交換なら5~10分程度で持ち込みも可能、ロフト&ライの調整は専門の機械で正確に測ってくれます。いずれも工賃は、5,000Ksというから破格です(製品は別途)。



## 06 雨季などヤンゴンで必携のアイテムは?

雨季であれば、傘は当然のこと、防水用のゴルフカバーは必携で、スポーツ用レインウェアも揃えたいところ。グローブも傷みやすいので雨対応がおすす。また、夏季は熱中症の危険性が高まるため、飲料の用意は必須。また塩分が枯渇しても体内の水分不足が起るため、塩タブレットなどでこまめに補充してください。

